

- 問1 平安時代後期に藤原氏の栄華の象徴として平等院鳳凰堂を建立した、当時の政治の実権を握っていた人物は誰？
- 問2 空海が唐で学んだ密教を日本に広めるために金剛峯寺を建立した際、唐へ渡った制度を何という？
- 問3 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 問4 平安時代初期に、唐から真言宗を持ち帰り、金剛峯寺を建立した僧は誰？
- 問5 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問6 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 問7 平安時代の貴族文化において、仏教の教えを絵画や工芸品などを用いて表現したものを何という？
- 問8 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 問9 平安時代、地方の政治が乱れる大きな原因の一つとなった制度の廃止を何という？
- 問10 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問11 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 問12 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 問13 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 問14 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 問15 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問16 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 問17 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 問18 比叡山で修行を積み、後に鎌倉時代に新しい宗派を広めた指導者たちの総称を何という？
- 問19 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 問20 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 問21 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？
- 問22 1086年に天皇の位を譲った後、上皇として御所外から政治の実権を握った人物は誰？

- 問1 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
- 問2 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 問3 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 問4 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 問5 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 問6 比叡山で修行を積み、後に鎌倉時代に新しい宗派を広めた指導者たちの総称を何という？
- 問7 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問8 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 問9 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 問10 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 問11 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 問12 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 問13 院政を行うために、天皇の住む御所の外に設けられた上皇の執務機関を何という？
- 問14 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 問15 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 問16 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 問17 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 問18 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問19 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 問20 平安時代後期に院政を最初に始めた上皇は誰？
- 問21 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？
- 問22 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 問23 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？

- 問1 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 問2 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 問3 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 問4 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 問5 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 問6 上皇が権力を強めるため、自らの警護や武力行使のために雇った地方の武士団を何という？
- 問7 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 問8 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問9 平安時代中期に『源氏物語』を執筆し、一条天皇の中宮彰子に仕えた女性作家は誰？
- 問10 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 問11 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 問12 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 問13 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 問14 794年に桓武天皇が建設し、その後長きにわたって日本の中心となった新しい都を何という？
- 問15 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 問16 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 問17 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 問18 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 問19 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武將は誰？
- 問20 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 問21 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 問22 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？

- 問1 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 問2 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 問3 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 問4 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？
- 問5 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 問6 平安時代中期に『源氏物語』を執筆し、一条天皇の中宮彰子に仕えた女性作家は誰？
- 問7 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 問8 平安時代、地方の政治が乱れる大きな原因の一つとなった制度の廃止を何という？
- 問9 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 問10 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？
- 問11 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 問12 平安時代の貴族文化において、仏教の教えを絵画や工芸品などを用いて表現したものを何という？
- 問13 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 問14 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
- 問15 比叡山で修行を積み、後に鎌倉時代に新しい宗派を広めた指導者たちの総称を何という？
- 問16 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 問17 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問18 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 問19 娘を天皇の后にして天皇の親戚となり、藤原氏の全盛期を築いた人物は誰？
- 問20 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 問21 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 問22 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 問23 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？

- 問1 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 問2 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武将は誰？
- 問3 平安時代、地方の政治が乱れる大きな原因の一つとなった制度の廃止を何という？
- 問4 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 問5 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 問6 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 問7 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 問8 平安時代に国風文化が発展するきっかけとなった、中国へ使者を送る制度の終了を何という？
- 問9 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 問10 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 問11 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
- 問12 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
- 問13 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 問14 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 問15 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 問16 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 問17 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 問18 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 問19 平安時代末期、武士として初めて任命された最高位の官職を何という？
- 問20 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 問21 平安時代後期に藤原氏の栄華の象徴として平等院鳳凰堂を建立した、当時の政治の実権を握っていた人物は誰？
- 問22 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 問23 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？